

令和5年度社会人特別選抜 小論文
地域創生学部 地域創生学科 地域文化コース

1. 出題意図

地域創生学部地域創生学科地域文化コースは、文化やコミュニケーション、地域に対する関心と基礎知識・技能を有し、それらについて主体的に多角的な考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲をもつ人を求めている。そのため、文化やコミュニケーションなどに関する課題文を提示し、それに関する設問への解答を評価することで、課題文の読解力はもとより、文化やコミュニケーションなどに関する基礎的な知識の有無、論理的思考力、文章表現力などを総合的に評価することを意図した。各設問の出題意図は以下のとおり。

【問題一】

課題文で述べられている著者の主張（問題意識）を読み取り、論理的に要約することができるかを見る問題であり、課題文の読解力、文章表現力を問うことを意図した。

【問題二】

課題文で述べられた著者の主張（問題意識）を踏まえた上で、社会の動向やそれを裏づける資料、自身の経験などをもとに、自らの考えを論理的に記述する問題であり、課題文の読解力、論理的思考力、文章表現力を問うことを意図した。

2. 採点のポイント

地域文化コースで学ぶ上で必要な基礎知識と読解力、論理的思考力、文章表現力などを総合的に判断し、点数化して評価する。各設問の採点のポイントは以下のとおり。

【問題一】

1. 仕事を行う上での美意識と文学的素養の重要性について書かれている。
2. 普遍的価値を見出すための他者との交流の必要性について書かれている。
3. 適切な文字数で述べられている。
4. 誤字・脱字がなく、漢字を適切に使用し、段落分けが適切になされている。
5. 論理的で明快な文章表現と構成がなされている。

【問題二】

1. 著者の問題意識を踏まえている。
2. 社会の動向やそれを裏づける資料、自身の経験などをもとに、自分の考えが明快かつ論理的に述べられている。
3. 適切な文字数で述べられている。
4. 誤字・脱字がなく、漢字を適切に使用し、段落分けが適切になされている。
5. 論理的で明快な文章表現と構成がなされている。